

# 平成29年 第1回定例会 一般質問通告一覧表

開催日:平成29年3月22日(水)

| 通告順 | 質問者          | 答弁者   | 件名                             | 要旨   |
|-----|--------------|-------|--------------------------------|--|
| 1   | 2番<br>中川清美議員 | ① 町長  | 町内における火災警報器の設置状況は              | 1. 浦臼町の住宅設置状況は。<br>2. 公住、または休養村センターの設置状況は。   |
|     |              | ② 教育長 | 小学校における色覚検診状況は                 | 学校保健安全法施行規則の一部改正に伴い、色覚検診に関する指導強化が示されたが、浦臼小学校の現状は。  |
|     |              | ③ 町長  | 各種子育て支援策を全道へ周知する活動を展開しては       | 子どもの人口減少対策のため、全道の不登校児童生徒に対し町の支援施策をPRし、移住に向けた展開を望む。   |
| 2   | 4番<br>東藤晃義議員 | ① 町長  | 町道の整備について今後どのように考えているか         | 最終処分場手前の坂道、並びに北一線道路の第一揚水機場手前の道路が未舗装であるが、今度の取り組みは。  |
| 3   | 1番<br>野崎敬恭議員 | ① 町長  | 各地区バランスのとれた公園整備について            | 晩生内地区の小公園、浦臼地区の桜ヶ丘公園を整備し、皆が集う公園作りの考えはないか。  |
|     |              | ② 町長  | 市街地再整備の基本構想はあるのか               | 市街地の空き地が目立つなか、市街地再整備の基本構想が必要では。ひばり団地建て替え計画に高齢者向け公営住宅などを絡めた検討は出来ないか。  |
|     |              | ③ 町長  | セコマ過疎地用小型店舗の誘致について             | 3月7日付で報道されていたセイコーマートの過疎地用小型店舗についての町の対応について考えを伺う。   |
| 4   | 3番<br>柴田典男議員 | ① 教育長 | 次期学習指導要領に向けて                   | 1. 小学校、中学校の主な改善点は。<br>2. 子ども会やスポーツ活動など課外活動の実態と将来は。<br>3. これまでの食育の内容と成果は。<br>4. ふるさと留学制度や花育に関心はあるか。<br>5. コミュニティスクールは具体的にどのような活動を目指すのか。   |
|     |              | ② 教育長 | 八木のぶお氏から寄贈された街の歌「ありがたきこと」に関連して | 1. 町の活性化に向けた今後の活用方法は。<br>2. 著作権、販売権などの覚書の予定は。  |
| 5   | 8番<br>小松正年議員 | ① 町長  | 情報インフラ整備について                   | 1. 光回線によるサービスを受けている件数はどのくらいか。<br>2. 公的支援を含めて関係事業者と協議し、未整備地区の普及を図るべきでは。<br>3. 地域的な情報格差の解消に向け、無線を利用したシステムを検討した結果はどうなったのか。<br>4. 高速無線インターネットの中継局のアンテナに、農業用GPSアンテナを併設し、町が設備を運用し、普及させることは考えられないか。 |
| 6   | 5番<br>折坂美鈴議員 | ① 町長  | 農産物のブランド化戦略を                   | 「うらうすブランド」を認定し、農業者・行政・商工の連携で販売に力を入れることを模索していただきたい。   |
|     |              | ② 町長  | 都市住民の「田園回帰」思考に対する受け皿づくりを急いで    | 1. 新規就農者に町独自で自立するまでの手助けを。<br>2. 農業塾の開催で技術的な指導を。<br>3. 空き家バンクを活用して住居の確保を。   |
|     |              | ③ 町長  | 農協店舗の改築にあたり                    | 行政として買い物難民対策をどう考えるか。地域おこし協力隊に仕入・配達を行う仕組みを確立しては。  |

| 通告順 | 質問者           | 答弁者 | 件名                              | 要旨  |
|-----|---------------|-----|---------------------------------|---|
| 6   | 5 番<br>折坂美鈴議員 | ④   | 町長<br>町営バス運行の是非                 | 1. 予約制にし、基本的な時刻表だけを決めては。<br>2. 料金は町内は同一にし、砂川市への通院用や、美唄⇄晩生内間も検討すべき。<br>3. 町営バスを廃止し、経費分を乗り合いタクシーの充実に充てては。   |
|     |               | ⑤   | 町長<br>浦臼町の地域住宅計画について            | ひばり団地建て替え計画の基本設計が確立する前段階で、地域で求められる住宅は何かという議論の積み上げが必要では。   |
| 7   | 7 番<br>牧島良和議員 | ①   | 町長<br>予算大綱をどう読むか                | 予算大綱では「アベノミクスにより、経済の好循環が生まれ始めている」とあるが、「経済の活性化に繋がっていない」とする意見もある。町長はどう考えているか。   |
|     |               | ②   | 町長<br>鉄道の維持について                 | 分割民営化が誤りであったと理解する必要があるのではと考えるが。   |
|     |               | ③   | 町長<br>平成21年度需要即応型水田農業確立推進事業について | 当時、本事業についてパンフレットが農水省から発行されていたが、農家には配られていない事実がある。個々の営農に大切な国の施策を農家へ伝えないことはそれで良いのか。  |
|     |               | ④   | 町長<br>総合事業について                  | 1. 平成28年度における要支援1、要支援2は何名か。<br>2. 要支援2で家事サービス45分の支援を受けるときの、現行制度での個人負担額と総合事業での個人負担額はいくらか。<br>3. 地域のマンパワーをどこが、どのように使おうとしているのか。<br>4. サービスの内容や時間、基準等を踏まえ、単価を定める必要があるが、どのように考えているか。 |
|     |               | ⑤   | 教育長<br>入学準備金(就学援助制度)の前倒し支給を求める  | 子ども達が経済的理由で就学困難にならないように学用品などを補助する就学援助制度で、入学準備金を入学前に前倒し支給する自治体が増えている。本町でも前倒し支給を求める。  |